

お客様各位



## 原材料等高騰による安定供給に向けた緊急のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本協会会員企業に対しまして、格別なるお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。

鑄造業界は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による受注量の激減の状況から、現在ではコロナ禍前と比べ全体で 1~2 割程度減まで持ち直している状況で、一方で業種により急速に回復している企業もあり、サポーティング・インダストリーとしてユーザー企業様に鑄物製品を安定供給するために日々努めています。

このような中、鑄物の原材料であるスクラップ、鑄物用銑鉄、アルミ、銅、副資材等が現在高騰し、中でもスクラップにおいては、昨年後半から急伸が続き、過去に類を見ない高騰となり、現状では昨年比 2.5 倍程度の市況となっています。この高騰は、主として、アジア向けの輸出量の増加や、国際的なカーボンニュートラルの目標達成への取組みにより、中国でも高炉から大型電気炉へ転換が加速するため 2021 年 1 月にスクラップの輸入が解禁となり日本からの輸出が急増し、また、国内の鉄鋼業界もスクラップの定期購入を発表し使用が拡大されたことも市況を押し上げている要因となっています。今後もこの高騰が継続していくとの見通しで、さらに、鑄物用に使用される上級スクラップ自体の入手が困難になることも危惧されています。

加えて、世界的なコロナ禍からの需要回復を受け、様々な原材料が高騰しているとともに、再生可能エネルギー固定価格買取制度賦課金の今年度の大幅な上昇や、働き方改革対応・人材確保のための労務費等の上昇などのコストが増加しており、会員企業の自助努力の域を超え、大変厳しい企業運営を強いられている状態となっています。

原材料価格等の高騰によるコスト増の転嫁につきましては、経済産業省策定の「素形材産業取引ガイドライン」(「原材料価格、エネルギー価格、労務費等のコスト増の転嫁」)等において適正な転嫁が求められておりますことから、ご理解・ご協力をいただき、原材料価格の高騰分の転嫁、並びに取引価格の設定に際し、コスト変動を折り込んだ価格の算定方式である価格スライド制、サーチャージ制の導入を改めてお願い申し上げます。また、価格スライド制等を導入いただいている場合であっても、緊急措置として価格改定期間の短縮や、前月の調達価格を考慮するなど、今回の価格高騰分に際し特段のご配慮を併せてお願い申し上げます。

つきましては、貴社を含むユーザー様のご協力を賜り、困難を克服して、今後とも安定供給の責任を果たしていく所存でございます。

何卒、鑄造業界の深刻な実情をご理解頂き、当協会の会員が貴社へ伺った際には会員の窮状をお聴きいただき、特段のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ながら貴社の益々のご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

敬 具